



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30～13:30)

平成25年12月10日(火) 第2656回 例会 (本年度第20回)

12月17日(火)	クリスマス家族例会
12月24日(火)	12/14の振替
12月31日(火)	年末休会
1月7日(火)	理事会 呈茶会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

鶴岡ロータリークラブ
ホームページ



会長挨拶

嶺岸 禮三 君

7日土曜日、池田徳博ガバナーエレクトの国際協議会壮行会があり出席してまいりました。鶴岡RCからは、会長・幹事のほか次期第2ブロックガバナー補佐富樫松夫君、会長エレクト丸山隆志君、次期幹事菅原成規君、池田年度地区副幹事青柳孝治君、同加藤亨君の7名が出席しガバナーエレクトの旅立ちを祝いました。エレクト事務所開設祝いに続き壮行会でも自身の社交ダンスを披露し、「踊るガバナー」としてユニークな存在になるのではないかと思います。地区大会の懇親会が今から楽しみです。なお、この席で南ロータリークラブから今月最終例会にクラブ全員でメークに来るとの話がありました。急なことですが、何か考えたいと思います。

さて、私は青森出身なので庄内の歴史には大変疎いのですが、庄内の事がテレビやラジオで取り上げられると興味をひかれ、つい見たり聞いたりします。先日庄内町廻館の本店呉服店「吉川屋」の佐藤宇吉という人のことをやっていました。

時は大正から昭和初期にかけてのものです。宇吉は、大店の跡取り息子で大事に育てられました。新しい物が好きな性格で、当時出始めたばかりの大変高価な写真機を購入し、家の中にスタジオと現像室を作りました。自らモデルになって撮った写真が多く残されています。それを見ると背も高く、今でいうイケメンでした。当時を知る人は宇吉のことを金遣いのあらい、お坊ちゃんだったといいます。そういう傾向は確かにあり、写真の中にも、大勢の芸者さんたちと遊んでいるところを撮ったものが少なからず見られます。それだけの人ならただの放蕩息子ですが、宇吉は近所の人困っていると相談によくのり、地元のお祭りに使う「毛槍」を京都の職人に作らせて寄贈するなど地元に奉仕しました。

ある日、宇吉が外を歩いているとき、聞きなれない音

を耳にしました。振り向くとそれはバスの走る音でした。自動車そのものもまだ珍しく、そのバスは、山形県で初めて開通したのと言っていましたので、バスの開通は内陸より庄内の方が早かったということになります。

当時の運賃はお金持ちしか利用できない、一般の人は乗れないそれほど高額のものでしたが、新しいものが大好きな宇吉は、「これだ!」と思いバス事業に乗り出しました。バスを7台購入し、ツバメ自動車という会社を設立しました。当時は高かった運賃を誰もが利用できる料金にしました。歩くしか移動手段のなかった人たちから喜ばれ、地元ではバスの路線になった道を「宇吉道」と呼んで宇吉の事業をたたえました。

この事業は順調に滑り出しましたが、宇吉の金遣いの荒さはますますエスカレートし、高価な外国製のバイクを買ったり、派手な芸者遊びを繰りかえしました。

そんな最中1929年(昭和4年)10月24日、Black Thursdayと呼ばれるニューヨーク証券取引所での株価大暴落、それをきっかけにして世界大恐慌へと時代が渦巻く中、東北地方は冷害で娘を身売りするという深刻な事態に陥りました。

バスの乗客は激減し、資金繰りは悪化、会社の存続が危ぶまれる事態になりました。それでも宇吉は豪遊を止めませんでした。宇吉のようなタイプの男はたいてい家族を犠牲にします。奥様は地元の裕福な商家の娘でしたが、苦勞が絶えず、何度も遊びを止めてくれるよう宇吉に懇願しましたが、宇吉は聞き入れませんでした。奥様もいよいよよさを投げ、離婚を決意しました。

それを聞いた宇吉は「出ていけ!」とはいわず、この家をやる、俺が出ていくといって家を飛び出しました。結局宇吉は、バス会社を手放し転落人生を歩む事になります。

筆の立つ人だったら小説の題材にできます。宇吉という男の魅力や、庄内とその時代も描けます。そしてその孫は宝塚出身の女優真矢みきさんとなればインパク

トがあるのではないのでしょうか。

それにしても廻館にバス7台も買えるような大店があったことが不思議で小林さんに聞いてみました。廻館は今は何もないかもしれないけど、昔の農家は、立派な家が多くお金持ちだった。お金持ちの農家が顧客だったのでいい商売ができたのではないかと。岩手や長野の農家は貧しく生きるために一生懸命勉強しなければならなかった。だから岩手や長野から政治家や学者が多く出たのではないかと、以上小林説を紹介し終わります。

東北電力の現状

東北電力鶴岡営業所長 村上真彌 君

東北電力の電気をお使いいただきありがとうございます。この度、電気料金を値上げさせていただきました。値上げに関しましてご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

11月19日に新潟で送電線に落雷があり13時29分から8分間停電になりました。鶴岡管内は85千戸ほど世帯数がありますが、そのうち7万6千戸8分間電気が止まりました。8分止まっただけで生産ラインが回復するまで6日かかる、あるいは一週間かかるといわれます。大変な損害だといわれますが、自然災害は損害賠償の対象にはならないのでひたすらお詫びを申し上げている次第です。
(以下録音の状況が悪く雑音で聞き取れなくなりました。当日配られたスピーチ資料を参考にいただければ幸いです。)



1. 収支環境について

- ①販売電力量(2013年度第2四半期)
販売電力量は前年比1.4%減。震災の影響が続いている。
- ②2013年度連結業績見通し
電気料金値上げによる収入の増加などのより、売上高は2兆100億円程度になる見通し。東日本大震災で被災した火力発電所の復旧に伴う減価償却費の増加があるものの、燃料費の安価な原町火力発電所の復旧により火力燃料費が抑制されることなどにより、経常利益は160億円程度となる見通し。

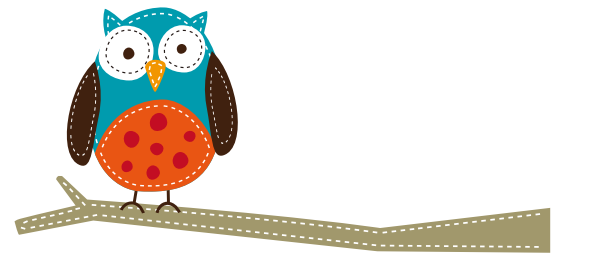
2. 今冬向け節電取組のお願い

今冬も、家電機器の使い方の工夫等による待機時消費電力の削減など、無理のない範囲で全体需要を押下げる節電をお願いいたします。なお、冬季における電気の使われ方は、夕方18時頃

にピークを迎えることから、特にご家庭のお客様は一家団欒で過ごしていただくなど、より上手に電気をお使いいただきたいと考えております。

3. 電力システムに関する改革方針に基づく電力システム改革の行程と電気事業法改正スケジュール

- ①広域系統運用機関の設置
電力需給のひっ迫時にエリアを超えて広域的な電力融通の指示等を行う。
- ②電気の小売業への参入の全面自由化
様々な料金メニューの選択や電力会社の選択を可能に。
- ③送配電部門の法的分離
競争的な市場環境を実現。



委員会報告

◆次期2800地区第2ブロックガバナー補佐

富樫松夫君

12月7日に次期ガバナー補佐の委嘱状を受けました。ガバナーとクラブの橋渡しが任務と思っています。もう一つIMを計画いたしますのでご協力をよろしくお願いいたします。

◆出席委員会

◎メイクされた方

樋渡美智子・小林健郎・嶺岸禮三・富田喜美子
阿部純次・加藤 亨・牧 衛・丸山隆志
俣野秀樹・越智茂昭・菅原成規・武田啓之
富樫松夫

スマイル ☺

樋渡美智子君 先般学校新聞コンクールがあり、娘が石田先生の指導を頂き荘内日報賞を頂きました。
佐藤孝子君 長男の結婚祝いをありがとうございました。また、次期地区青少年委員長を任命されました。ご協力をお願いいたします。

嶺岸禮三君 半年終わりました。ご協力に感謝いたします。

富樫松夫君 先ほど報告した件、皆さんの協力をお願いいたします。

出席報告

会 員 数	40名
出 席	27名
出 席 率	72.97%
前々回確定出席率	70.27%

■ R I 会長 ロンD・バートン	■ 地区ガバナー 新 関 彌 一 郎
■ 会長／嶺岸禮三	■ 副会長／越智茂昭
■ 幹事／小林健郎	■ 会長エレクト／丸山隆志
■ 会報委員会／嶺岸禮三・本間 厚・石田 雄・丸山隆志	

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館 3 階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376